

交通安全のポイント

令和3年2月18日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（2月17日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
399件 (-67件)	3人 (-2人)	2人 (1人)	443人 (-121人)

2 県内において大地震発生

2月13日（土）午後11時8分頃、福島県沖を震源とするマグニチュード（M）7.3の地震があり、県内では、最大震度6強を観測しました。車を運転中に緊急地震速報が発表された場合や大地震が発生したときは、次のような措置をとるようにしましょう。

緊急地震速報が発表されたとき
や地震が発生したときは、慌てず、
落ち着いて行動しましょう。



3 災害発生時の対応

○ 車を運転中に緊急地震速報が発表されたとき

周囲の状況に応じて、慌てることなく、ハザードランプをつけるなどして周囲の車に注意を促した後、急ブレーキをさけ、緩やかに速度を落としましょう。

○ 車を運転中に大地震が発生したとき

① 急ハンドル、急ブレーキをさけるなど、できるだけ安全な方法により道路の左側に停止させましょう。

② 停止後は、カーラジオ等により地震情報や交通情報を聞き、その情報や周囲の状況に応じた行動をしましょう。

③ 引き続き車を運転するときは、道路の損壊、信号機の作動停止、道路上の障害物などに十分注意しましょう。

④ 車を置いて避難するときには、できるだけ道路外の場所に移動しましょう。やむを得ず、道路上に車を置いて避難するときは、道路の左側に寄せて駐車し、エンジンを止め、エンジンキーをつけたままにしたり、運転席などの車内の分かりやすい場所に置き、窓を閉め、ドアはロックしないようにしましょう。駐車するときは、避難する人の通行や災害応急対策の実施を妨げるような場所には駐車しないようにしましょう。

